

事務事業評価表

平成27年度【26年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目05 教師用教科書・指導書等配布事業				
予算区分	款	10	教育費	所属	指導課
	項	01	教育総務費		
	目	03	教育振興費	連絡先	0594-24-1241
	細目	004	児童生徒指導事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
市内小・中学校の教員		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
授業に必要な教科書・指導書を教員に配布。 ・通常年度は、学級増のあった数の補充となるが、採択年度は、全教員数となる。 ・22年度 小学校採択 ・23年度 中学校採択 ・26年度 小学校採択 ・27年度 中学校採択		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
教科書・指導書を教員に配布することで、教員が教材研究、授業づくりを十分行い、市内各学校において質の高い授業が実施される。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度当初
対象指標	市内小・中学校の教員数	人	888	794	817	814
	市内小・中学校の学級数	学級	494	494	498	496
活動指標	小・中学校配布冊数	冊	2,061	359	444	5,415
成果指標	教科書・指導書の充足数	充足数	2,061	359	444	5,415
		目標値 実績値	2,061	359	444	
投入コスト	事業費計		21,706	1,594	1,795	25,531
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源		21,706	1,594	1,795
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.15	0.03	0.11	

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

成果向上の余地はあるか。

- ある (向上)
- 維持
- なし (低下)

教師用教科書・指導書を配布することができ、各校で授業の準備や教材研究に活用できた。今後も必要数を配布していくことで質の高い授業づくりに活用していく。